学芸学部音楽学科演奏専攻 第Ⅰ項・第Ⅱ項　第二次審査実施における注意事項

音楽学科演奏専攻第Ⅰ項および第Ⅱ項の第二次審査＜個人面接（約３０分間）＞には、志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（１０分以内）を含みます。

・面接は、受験者１名に対して審査員３名～５名で行います。
・曲目は、任意に選んだ独奏・独唱曲とします。
・演奏時間が１０分を超えた場合、演奏を途中でカットすることがあります。
・伴奏つきの曲を選曲した場合であっても、伴奏なしで演奏してください（ただし、声楽コースのみ必要な場合の開始音の提示等はおこないます)。
・繰り返し記号については、演奏時間を考慮して各自で事前に必要な省略をしてください。
・暗譜で演奏してください。ただし、鍵盤楽器コース志願者でオルガンまたはチェンバロを演奏する場合に限り、楽譜を見て演奏しても構いません。

・オルガンを志願する場合は、オルガンもしくはピアノのいずれかで演奏してください。
・チェンバロを志願する場合は、チェンバロもしくはピアノのいずれかで演奏してください。
・ヴィオラを志願する場合は、ヴィオラもしくはヴァイオリンのいずれかで演奏してください。
・サクソフォーンを志願する場合は、アルトサクソフォーンで演奏してください。
・打楽器を志願する場合は、小太鼓もしくはマリンバのいずれかで演奏してください。

・楽器は各自で面接当日に持参してください。ただし、次の楽器を志願する場合の演奏は、本学の楽器を使用するものとします。
鍵盤楽器コース：ピアノ・オルガン・チェンバロ
※オルガンの仕様は２段手鍵盤、16 ストップ、並行ペダルです。その他詳細につきましては、お問い合わせください。
面接前に、別途レジストレーションのための時間を設けます。
※チェンバロのピッチは 415Hz です。
管弦打楽器コース：ハープ・打楽器（マリンバ）
※ハープは、グランドハープを使用することとします。
※マリンバに使用する撥は、各自で持参してください。

・次の楽器を志願する場合の演奏は、本学のものを使用するか各自で持参したものでおこなってください。
管弦打楽器コース：コントラバス・打楽器（小太鼓）
※ただし、本学のものを使用する場合も、弓や撥は各自で持参してください。

・各自の面接の前に、準備のための時間を１０分間設けます。なお、各自で持参した楽器等の不具合による審査（面接）時刻の変更はできません。

〈この件に関するお問い合わせは電話でお願いいたします〉
同志社女子大学　アドミッションズオフィス
ＴＥＬ　０７７４－６５－８４６９
平日（月～金）　9:00～11:30、12:30～17:00